

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	国立病院機構福岡病院小児科 松崎寛司
2. 研究課題名	小児市中肺炎の重症化(酸素需要)に影響する因子の検討
3. 研究の概要	<p>【研究概要】 小児市中肺炎全体においてLDHと重症化の関係を検討した報告は少なく、今回、小児市中肺炎の重症化にLDHが関係するかを検討することを目的としています。</p> <p>【方法】 2023年1月1日から2024年1月31日で福岡病院に呼吸器疾患で入院した症例から、除外基準に該当する136症例を除いた、全169例を検討対象としています。肺炎の重症化を「酸素需要あり」と定義し、診療録から患者背景、臨床情報、検査結果などを後方視的に調査し、酸素需要の有無の2群に分けて比較検討を行っています。また酸素需要ありに影響する因子の解析のため多重ロジスティック回帰分析を行った解析を実施しています。</p>
(個人情報の利用の目的)	今回の研究では、既存の診療情報のみであり、患者さんの個人情報などプライバシーにかかわる情報が外部に公開されることはありません。また、該当する患者さんに、新たな負担が発生することはありません。
4. 使用する診療情報	診療情報内容:患者背景、入院時の血液検査結果、入院時の胸部単純X線、入院時治療内容、入院治療中の酸素需要の有無
5. 使用する検体	該当しない
6. 病名	急性肺炎、ウイルス性肺炎、細菌性肺炎

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)